

2023年3月1日

御殿場ガス、水道・ガスのスマートメーターを活用した 高齢者見守りサービスの実証実験に参画

静岡ガス株式会社（代表取締役 社長執行役員 岸田裕之）のグループ会社である御殿場ガス株式会社（代表取締役社長 池上司）は3月1日、静岡県御殿場市、愛知時計電機株式会社と「スマートメーターを活用した見守りサービス実証実験の実施に関する協定」を締結しました。3月上旬から約1年間、御殿場市内の高齢者世帯7戸を対象に、水道と都市ガスの使用量データから生活動向を24時間確認し、高齢者の暮らしを見守る実証実験に参画します。

今回の実証実験では、水道、ガス、それぞれのスマートメーターを高齢者宅に取り付け、1時間ごとの使用量を自動で収集しデータ化します。一定時間、水道とガスの使用がないなど通常と異なる状況を検知すると、御殿場市にメールを発信、通知を受けた担当者が安否確認の連絡・訪問を行います。また、室内における熱中症や、空気の乾燥への警戒をランプと音声でお知らせする「快適環境おしらせ機能^{※1}」を搭載した火災警報器を設置し、高齢者の健康維持についてもサポートします。

御殿場ガスは、静岡県御殿場市で都市ガスや電気などのエネルギーサービスの展開、ガス機器販売などを行っています。御殿場市とは2016年に「高齢者見守りネットワーク協定」を締結し、ガス検針時等の訪問機会に高齢者宅の異常を発見した場合、市に通報する活動を行っています。今回の実証実験に参画することで、高齢者見守り活動の更なる充実を目指します。

静岡ガスグループが水道・ガスメーターを用いた高齢者見守りサービスの実証実験へ参加する事例は、静岡県掛川市での取り組み^{※2}に続いて2例目となります。今後も様々なパートナーシップを通して、地域社会の課題解決に寄与してまいります。

※1 「快適ウォッチ」とも呼ばれる機能で、温湿度センサーを搭載し、夏場には熱中症になりやすい状態について、冬場にはインフルエンザなどの感染症対策として空気の乾燥している状態について、ランプと音声で警戒度をお知らせする。

※2 2022年1月より、静岡県掛川市、愛知時計電機株式会社、中遠ガス株式会社の3者で、静岡県内では初となる実証実験を開始。対象は掛川市内の高齢者世帯13戸。

（プレスリリース：<https://www.shizuokagas.co.jp/page.jsp?id=46746>）

【実証実験概要】

期間	2023年3月上旬～2024年2月下旬
場所・参加者	御殿場市営永原第1団地（高齢者世帯7戸）
内容	水道、都市ガスのスマートメーターを用いた見守りサービスの評価・検証
主催	御殿場市、御殿場ガス、愛知時計電機
役割分担	御殿場市：実証実験フィールドの選定・提供 御殿場ガス：ガススマートメーターおよびデータの提供 愛知時計電機：水道スマートメーターおよびデータの提供

【使用機器】



水道スマートメーターと無線通信機能付き表示器



ガススマートメーターと自動検針端末



「快適環境おしらせ機能」を搭載した火災警報器

以上